

平成22年度財団法人静岡県国際交流協会 一般会計当初予算

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	事業の概要
I 事業活動収支の部				
(事業活動収入)				
(1) 基本財産運用収入	18,727	18,534	193	
基本財産利息収入	18,727	18,534	193	運用収益
(2) 受取収入	325	680	△ 355	
賛助会員会費収入	325	680	△ 355	
(3) 事業収入	6,961	10,604	△ 3,643	
研修事業収入	2,341	2,185	156	高校生国際教育セミナー及びキッズ英会話
旅券センター事業収入	0	4,111	△ 4,111	写真撮影業務 平成20年度に廃止
国連協会事業収入	3,500	3,000	500	運営費負担金
その他事業収入	1,120	1,308	△ 188	翻訳手数料等
(4) 補助金等収入	23,052	20,256	2,796	
県補助金等収入	8,474	5,703	2,771	移住者援護事業、自治体国際化協会補助事業、文化庁補助金
国際交流事業受託等収入	14,578	14,553	25	県委託料
(5) 寄附金収入	10	70	△ 60	
寄附金収入	10	70	△ 60	一般寄附金
(6) 雑収入	10	2,000	0	
雑収入	10	10	0	受取利息等
他会計からの繰入金収入	0	1,990	△ 1,990	特別会計廃止に伴う剰余金の繰入
事業活動収入計	49,085	52,144	△ 3,059	
(事業活動支出)				
A 事業費支出	36,183	37,266	△ 1,083	
1 国際理解・交流推進事業	16,342	22,116	△ 5,774	
(1) 県民・団体への働きかけ、連携強化	12,626	14,082	△ 1,456	
① 情報収集提供事業費支出	4,419	5,652	△ 1,233	【自主】情報誌の発行 【自主】ホームページの保守、更新
② 国際理解教育事業費支出	4,201	4,327	△ 126	【自治体国際化協会補助事業】アースカレッジ開催事業 【自主】高校生国際教育セミナー
③ 外国語ボランティアバンク事業費支出	1,998	1,998	0	【継続】県委託
④ 国際理解交流事業費支出	2,008	2,105	△ 97	【自主】キッズ英会話 【自主】通訳翻訳事業
(2) 海外との関係強化・維持	3,716	8,034	△ 4,318	
① ふじのくに親善大使事業費支出	1,616	1,618	△ 2	【継続】県委託 しんぜん大使・ 【継続】留学生支援
② 海外国際交流団体連携事業支出	300	500	△ 200	
③ 海外移住者援護事業費支出	1,800	1,805	△ 5	【継続】県委託
④ 旅券センター事業支出	0	4,111	△ 4,111	【継続】県委託
2 多文化共生推進事業	19,841	15,150	4,691	
(1) 外国籍住民支援	13,793	12,429	1,364	
① 共生社会推進事業支出	3,316	2,689	627	【自治体国際化協会補助事業】 【新規】ブラジル移民理解推進事業 【継続】多言語ガイドブック作成

科 目		予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	事業の概要
	②外国籍住民支援アドバイザー設置事業費支出	1,304	1,250	54	【継続】県委託
	③外国人学校日本語指導事業費支出	3,825	3,825	0	【継続】県委託
	④日本語講師ボランティア養成事業費支出	948	555	393	【自主】 静岡県・日本語ボランティアセミナー 【自主】日本語講師ボランティア養成講座
	⑤日本語指導・多言語情報収集 集中強化事業支出 (緊急雇用創出事業費支出)	4,400	4,110	290	緊急雇用(日本語支援) 緊急雇用(多言語収集)
	(2) 地域連携・協働事業	6,048	2,721	3,327	
	①多文化共生ネットワーク事業費支出	1,500	1,496	4	【自主】市町協会連絡会議 【県委託・継続】ネットワーク構築事業
	②小学校入学(親子)・ 中途就学者向けプレスクール事業	2,248	0	2,248	【文化庁委託事業】 小学校入学(親子)・中途就学者向け プレスクール事業(湖西市)
	③広域連携推進事業	2,300	1,225	1,075	【文化庁委託事業】 ボランティア広域連携推進事業(三島 市・沼津市・裾野市・富士市ほか) 【文化庁委託事業】 地域自治体連携推進事業(菊川市・掛 川市・袋井市)
B	管理費支出	12,466	17,850	△ 5,384	
	給料手当支出	6,296	11,990	△ 5,694	
	福利厚生費支出	998	1,698	△ 700	
	外注人件費支出	0	0	0	公益法人改革対応
	会議費支出	10	10	0	
	旅費交通費支出	350	350	0	
	通信運搬費支出	558	400	158	
	印刷製本費支出	50	60	△ 10	
	消耗品費支出	700	380	320	
	光熱水費支出	470	470	0	
	賃借料支出	1,300	1,300	0	
	諸謝金支出	500	280	220	
	負担金支出	763	300	463	民間派遣人件費を事業費へ配賦
	雑支出	221	170	51	
	公租公課	250	442	△ 192	
	他会計への繰入金支出	0	0	0	
	事業活動支出計	48,649	55,116	△ 6,467	
	事業活動収支差額	436	△ 2,972	3,408	
II 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
(1)	基本財産収入	20	10	10	
	基本財産収入	20	10	10	指定寄附金
(2)	特定資産取崩収入	909,369	659,556	249,813	
	定期預金取崩収入	182	280	△ 98	公共債購入のための取崩
	投資有価証券売却収入	909,187	659,276	249,911	公共債の入換え
	運営準備預金取崩収入	0	0	0	
	投資活動収入計	909,389	659,566	249,823	
2 投資活動支出					
(1)	特定資産取得支出	909,840	660,048	249,792	
	基本財産立預金支出	20	10	10	
	退職給付引当資産取得支出	451	489	△ 38	

科 目		予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	事業の概要
	定期預金取得支出	182	1,069	△ 887	
	投資有価証券購入支出	909,187	658,480	250,707	公共債の購入
	投資活動支出計	909,840	660,048	249,792	
	投資活動収支差額	△ 451	△ 482	31	
III 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
	(1) 借入金収入	0	0	0	
	短期借入金収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出					
	(1) 借入金返済支出	0	0	0	
	短期借入金返済支出	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出					
	当期収支差額	△ 15	△ 3,454	3,439	県への返済金2,000千円に充当
	前期繰越収支差額	22,473	25,927	△ 3,454	前期繰越金の内2,000千円は⑩返済金に充当
	次期繰越収支差額	22,458	22,473	△ 15	

- (注) 1 借入金限度額(会計処理規程第9条第2項の規定による) 30,000千円
- 2 22年度当初予算の前期繰越収支差額は、前年度補正予算案における次期繰越収支差額を仮置きする。
- 3 予算の流用は、その執行上やむを得ない事情がある場合、各科目間において流用することができる。
(会計処理規程第11条の規定による)